

歯と口腔の健康づくり事業について (関係団体等)

妊産婦期・乳幼児期

テーマ：乳歯むし歯の予防、口腔清掃の習慣づけ

- 妊産婦期から乳幼児期にわたる定期的な歯科健康診査体制の推進
- 母子保健や子育て支援に従事する者の資質の向上
- フッ化物応用等による効果的な歯科口腔保健対策の普及

- 乳幼児の発育段階を踏まえた歯と口腔の健康づくりに関する普及啓発の推進
- 子育て支援に従事する関係機関の連携づくりの推進

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
東北大学	乳幼児の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究	乳幼児期からの健康な口腔の育成を目指して、乳幼児の発育と口腔内疾病予防等に対して、疫学研究や基礎的、臨床的研究を行う。	乳幼児の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究を実施し、有益な知見を得るとともに、その成果を発表・公表した。	実施（継続）
	母子の口腔保健を推進するIT活用システムの構築	子どもの歯科健康診断の結果通知票に歯科健康診査の結果を収録したQRコードを添付し、歯科保健データを個人が管理する新しい健康管理体制を提案する。	（株）NTT docomoと共同で歯科健康診断の結果をQRコード化し、アンドロイド携帯端末にて読み取ることにより模式図で表示できるシステムを構築した。仙台市内の幼稚園歯科健診の結果をQRコードに変換して本システムで運用できるかの試用実験を行った。 仙台市内幼稚園・保育所で歯科健康診査を実施し、歯科健康診査結果を印刷した母子健康手帳貼布用シールを12施設に配布し、さらにQRコードを読み取る歯科健診結果閲覧ソフトを試用した。	実施（調査継続）
	美里町子育て支援センター歯みがき教室事業	子育て中の親子に対して歯と口の最新の知見を解りやすく解説し、口腔保健の推進のために歯みがき教室を実施する。	美里町の小・中学校に出前授業を実施し、学校保健指導に役立てている。 「美里町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究科との口腔保健連携協力に関する協定書」を締結し、それに基づいて、美里町子育て支援センター歯みがき教室事業を計3回実施し、参加した親子52組に口腔保健を啓発した。	実施（啓発活動）
宮城県歯科医師会	フッ化物洗口を利用したパブリックケアの推進	乳幼児歯科健診後に定期的な管理を行える医療機関を登録していただき、その医療機関リストを作成。また、宮城県のホームページにもリストを掲載してその情報を県民の方に広く提供する。	（1）乳幼児歯科健診後に定期的な管理を行える医療機関を登録していただき、その医療機関リスト作成。また、宮城県のホームページにもリストを掲載してその情報を県民の方に広く提供する。 （2）冊子「フッ化物応用マニュアル」の配布（平成17年宮城県歯科医師会作成）。	実施（継続）
	妊娠期における歯科保健対策事業	県内在住の母親が妊娠時期から歯科保健についての正しい知識を持ち、子どもの歯科保健に対する適切な保健行動の実施に資することを目的とする。	（1）8月30日「じょさんしフェスタ」仙台市たいはくくろく 一般社団法人助産師会が主催する「じょさんしフェスタ」等の開催場所を活用し、歯科医師及び歯科衛生士による妊婦等への講話、歯科健診、歯科保健指導、口腔ケア指導等を実施。 （2）市町村妊婦歯科健診 2月16日 富谷町 福祉健康センター 参加者24名 2月16日 石巻市 ベビースマイル石巻 参加者7名 ※大郷町は希望者がいないため中止となった。 市町村が実施するマタニティ教室や集団での母子健康手帳交付場を活用し、歯科医師及び歯科衛生士による妊婦への講話、歯科健診、歯科保健指導、口腔ケア指導等を実施。	実施予定（県委託事業） 「じょさんしフェスタ」 1～2回実施予定 妊婦歯科健診 3市町において年2回ずつ実施

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県歯科医師会	歯つらつファミリーコンクール	家庭の中で歯の健康管理を通じた健やかな生活づくりを推進し、「全身の健康は、歯の健康管理から」という予防意識を県民に広く啓発する。(宮城県と共催)	<p>昨年度に3歳児健診を受けたお子さんとそのご家族の方が対象で、県内各市町村広報誌公募による応募と歯科医師会会員推薦の2つの方法で募集を行い、審査会にて各賞を決定後に本人に通知。上位入賞者は第33回宮城県歯科保健大会(日程:11月14日(土) 会場:宮城県歯科医師会館)で行った。入賞者には賞状および記念品を贈る。また、親と子の部の宮城県知事賞・最優秀賞の方から1組が、厚生労働省及び日本歯科医師会主催の「平成27年親と子のよい歯コンクール」中央審査会に宮城県代表として参加。</p> <p>◇応募数 89名</p> <p>親と子の部</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県知事賞・最優秀賞 2組 優秀賞 3組 入賞 70組 <p>ファミリーの部</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県知事賞・最優秀賞 3組 優秀賞 6組 入賞 3組 	実施(継続)
	第33回宮城県歯科保健大会	広く県民と歯科保健事業関係者の参加を得て、口腔衛生思想の啓発、歯科保健に関する研修を行い、さらに8020運動推進のため努力されている個人、学校関係者を表彰し、宮城県における歯科保健事業のなお一層の充実、発展に寄与することを目的とする。	<p>○日程:11月14日(土) 会場:宮城県歯科医師会館</p> <p>表彰式 (宮城県歯つらつファミリーコンクール表彰、宮城県8020よい歯のコンクール表彰、宮城県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール表彰、宮城県歯・口の健康啓発標語コンクール表彰、宮城県健康な口腔とよい歯の幼稚園・学校表彰、宮城県30年連続健康な口腔とよい歯の学校表彰、宮城県20年連続健康な口腔とよい歯の学校表彰、宮城県20年連続健康な口腔とよい歯の学校表彰、学校歯科保健功労表彰)</p> <p>○特別講演 演題:「鶴岡市における地域包括ケア～医師会主導による多職種連携の構築～」 講師:山形県医師会副会長 前鶴岡地区医師会長 中目 千之先生</p> <ul style="list-style-type: none"> 表彰式一参加者125名 特別講演一参加者141名 宮城県歯科保健大会誌1,800部作成 	実施(継続) 平成28年11月12日(土)
	イベントでの啓発事業	イベント等においてかかりつけ歯科医を持つことの必要性の普及啓発を図る。	<p>(1) いい歯きらめき2014(サンスターファミリーミュージカル) 日程:3月31日(土) 会場:イズミティ21 歯科医師6名派遣</p> <p>(2) 子育て応援団すこやか2015 会場:セキスイハイムスーパーアリーナ 日程:10月17日(土)～18日(日) 歯科医師6名派遣</p> <p>(3) 第11回いい日いい汗菜羹まつり 日程:11月8日(日) 会場:仙台市情報産業プラザ 歯科医師3名派遣</p> <p>○上記イベントにおいて、歯科医師による歯科健康相談および歯周病チェック(ペリオスクリーン使用)を実施。</p>	実施(継続)

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県歯科衛生士会	乳幼児むし歯予防総合教室 【～H27 宮城県委託事業】	「8020運動」の達成を目指し、むし歯罹患率の高い地域の乳幼児を対象として、フッ化物塗布や個々の特性に合わせた歯磨き指導、虫歯予防に関わる食生活指導を行う。口腔の衛生管理に関わるポイントなど保護者（養育者）も一緒に指導を受けることで、虫歯予防や歯肉炎予防の実践により口腔を健康に保つことが、子供の心と身体の健康な育成に深く関わることを、普及、定着を図るものとする	「乳幼児むし歯予防総合教室」の実施 ○実施場所及び実施回数 大郷町 1回（乳幼児） ○実施内容 乳幼児期からの歯と口腔の健康管理の必要性とその方法に関する講話相談等 ・フッ化物塗布や正しい歯磨き方法の指導 ・保護者に対する乳幼児の歯と口腔に関する健康教育 ・口腔観察（RDテスト等の活用） 子育てに関する情報交換、親睦の場の提供 歯科保健指導を希望する保護者（養育者）に対しての指導 ○歯科医師1名 歯科衛生士6名参加	実施（継続） 実施回数 1回 場所未定
宮城県 国公立幼稚園・ こども園協議会	宮城県国公立幼稚園・ こども園協議会総会・ 研修会	宮城県国公立幼稚園・こども園協議会総会・研修会	東北大学大学院歯学研究科准教授、相田潤先生の講演会を開催し、幼児期の歯と口腔の健康づくりに関する実情や虫歯予防に関する知識をもち、各園での実践へとつなげる。 ・宮城県内国公立幼稚園及びこども園、87園教員の研修会参加（年2回） ・各園での給食や弁当時における食育、歯みがき指導等の継続（年間）	実施（継続） ・前年度の研修内容をふまえ、本年度も各園において実施。 （82園教員の研修会） ・健康推進課主催の研修会への参加
宮城県保育協議会	歯の健康診査	歯みがき指導や、フッ化物洗口による虫歯予防。規則正しい食生活の指導。 歯科健診後の家庭結果報告等の配布にて歯の状態の把握。 栄養士・保健師・歯科衛生士の専門的立場からの直接指導。 これらを通して、歯と口腔の健康づくりに関する知識の普及啓発啓蒙に努める。	①普及啓発 ②歯の健康診査 ・会員全施設352カ所において年1回以上歯の健康診断を実施。その結果を過程にも周知し、普及啓蒙活動につなげている。 ③フッ化物洗口導入支援 ・仙台市のみならず、他の市町村でも実施するようになったが、ばらつきがある。導入を前提としたフッ化物洗口の見学を行うこともあった。 ④食育活動 ・すべての施設において実施している。	実施（継続）
宮城県栄養士会	いい日いい汗栄養まつり	一般市民に対して、健康に関する多職種、協力の栄養・健康相談、身体測定コーナーや食育関連の展示、試食等を展開して県民の健康対策を促進する。	協賛団体：宮城県歯科医師会、宮城県歯科衛生士会、宮城県薬剤師会、宮城県看護協会、宮城県臨床検査技師会、宮城県柔道整復師会 ・多職種連携で県民の健康対策を促進 ・一般市民800名参加	実施（継続）
	歯と口の健康づくり 市民のつどい	一般市民に対して、歯と口腔づくり基本に則り、歯と食育の重要性を広める。	歯と口の健康習慣市民のつどいの実行委員のメンバーとして口腔ケアと食に関するイベントに参加 ・一般市民685名参加	実施（継続）
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	おやこ食育教室 （カミングおおさき）	歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつやの普及や講演会の開催などを通して、望ましい食生活やよく噛み・味わって食べることの大切さを啓発する。	おやこ食育教室 ・講話・調理実習・カミカミ体験 ・実施回数20回（平成27年6月～2月まで） ・参加人数 児童・幼児 410名 保護者 91名	実施予定

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内 容	
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	大崎市健康と福祉のつどい (食生活改善コーナー)	歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつ ^の 普及や講演会の開催などを通じて、望ましい食生活やよく噛み・味わって食べることの大切さを啓発する。	健康と福祉のつどい(食生活改善コーナー) ・カミカミメニュー試食・カミカミレシピ及び噛む効用と噛みごたえ表の配布 ・平成27年10月18~19日 ・普及啓発数1,950名	実施予定
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	大崎市食生活改善推進員 田尻分会事業 田尻すまいる園「わくわく料理教室」	歯と口腔の健康づくりの大切さについて、手づくりおやつ ^の 普及や講演会の開催などを通じて、望ましい食生活やよく噛み・味わって食べることの大切さを啓発する。	「わくわく料理教室」 ・2回開催 参加者52名	実施予定
	田尻町 2歳6ヶ月児歯科健診時支援事業		2歳6ヶ月児健診事業 ・2回開催 参加者 23名	実施予定

学童期・思春期

テーマ：永久歯むし歯と歯肉炎の予防

○生涯にわたり実践に生かせる歯科口腔保健教育、歯科口腔保健活動の推進

○歯科口腔保健活動のための学校及び地域の連携の推進

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
東北大学	文部科学省学校教員免許状更新研修（選択型）事業	文部科学省学校教員免許状更新研修に口腔保健をテーマにしたプログラムを提供し、教員の資質向上を図る。	選択科目12時間の口腔保健に関する研修プログラムを提供し、養護教諭・教諭の資質向上を図ると共に、学校歯科保健の推進を支援する。 ・参加者13名 ※平成21年度からの総計159名	実施（継続） 現在36名定員で参加者を募集中である。
	東北大学復興アクション支援事業「被災地における地域口腔保健推進システムの運用と口腔健康の動態の解析」	被災地の子どもの学校歯科保健の状況を把握して、健康状態の悪化を防ぐための方策を実施し、地域の口腔保健の取組を支援する。	被災地、特に巨理町内の小中学校の学校歯科健康診断の結果を集約して実情を把握し、被災後の口腔保健の悪化を防ぐ方策を企画・実施し、それを全国に向けて発信する。 ・「巨理町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究所との口腔保健連携協力に関する協定書」を締結し、巨理町6小学校児童1,823名、4中学校生徒1,020名、計2,843名の学校歯科健康診断のデータを集約し、問題点を解析し、さらに、被災前の身長・体重・歯科検診データ収録を行った。これを元に、「お口の成長記録手帳」を作成し、被災地小学校・中学校計5校141名に贈呈した。 ・学校歯科保健啓発推進策として、学校歯科保健啓発用ムービーⅡ（実習編）英語版を制作し、HP上で公開した。	実施（継続） 巨理町の小中学校の学校歯科保健診断の結果集約を継続し、現状の把握と解析を継続すると共に、学校歯科保健啓発ムービーⅠ、Ⅱを応用した歯科保健活動の実施プログラムを開発して広く情報発信する。
	東北大学病院「からだの教室」での口腔保健啓発活動	高校生に、口腔に関わるサイエンスを楽しんでもらい、口腔保健啓発活動を展開する。	2015年11月18日（水）19:00～20:50 せんだいメディアテーク7階会議室a・bにて、第5回東北大学病院「からだの教室」を『-高校生のための再生医療ゼミ-歯から臓器が作れちゃってホント!?!』と題して開講し、高校生14名の参加を得た。	実施（継続） 今後も広く情報発信に努める。
	東北大学出前授業講座	歯と口の最新の知見を解りやすく解説する出前授業を実施し、口腔保健に向かう心を涵養する。	仙台市教育委員会と東北大学が協定して出前授業を実施する。 歯学研究所からは「お口の中は不思議がいっぱい」と題して出前授業を行う。 11月19日 仙台市立八本木小学校で出前授業を実施した。	実施（継続）
	美里町小中学校出前授業事業	歯と口の最新の知見を解りやすく解説する出前授業を実施し、口腔保健に向かう心を涵養する。	「美里町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究所との口腔保健連携協力に関する協定書」を締結し、それに基づいて、計14回（美里町立南郷小学校、不動堂小学校、中坪小学校、青生小学校、小牛田中学校）出前授業を行った。	実施（継続）
	仙台市立住吉台中学校出前授業	生徒を主体として歯と口の健康維持の方策に関する授業を実施し、口腔保健に向かう心を涵養する。	歯と口の健康維持の方策を、生徒自身が解りやすく解説する生徒主体の授業を実施し、口腔保健に向かう心を涵養する。 仙台市歯のモデル校に指定された、仙台市立住吉台中学校にて計4回、全学年と保健委員対象として出前授業と生徒主体授業の企画を支援した。	実施（継続）
	平成27年度サイエンス・スクール「夏休み大学探検2014」事業	歯科医療現場で行われている歯科医学の技術に触れることを通して、口腔保健に向かう心を涵養する。	仙台市教育委員会と東北大学が協定を結び、仙台市内中学生を対象に、歯科医療の現場で使用されている技術を体験し、診療時に行われる操作を実際に行ってみることを通して、口の健康の大切さに気付かせる。 仙台市内中学生参加者7名	実施（継続） 中学生8名定員で参加者募集中である。
	学齢期の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究	学齢期の健康な口腔の育成を目指して、疫学研究や基礎的、臨床的研究を行う。	学齢期の疾病予防・健康増進に関する疫学的研究・基礎的、臨床的研究を実施し、有益な知見を得るとともにその成果を発表・公表した。	実施（継続）

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
東北大学	母子の口腔保健を推進するIT活用システムの構築（再掲）	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施（調査継続）
	みやぎ県民大学「子どものお口の健やかな成長のために」	県民の口腔の健康増進を目指して、口腔保健の啓発となる講義を実施する。	東北大学大学院歯学研究科講義室にて、口腔保健の啓発活動となる講演を系統立って実施し、最新の健康情報を解説する。 10月7日～12月5日の5回にわたり東北大学大学院歯学研究科講義室にて実施。参加者19名	実施（継続）
宮城県歯科医師会	フッ化物洗口を利用したパブリックケアの推進（再掲）	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	学校歯科医生涯研修制度基礎研修会	全ての学校歯科医が専門性を活かしながら教育者としての資質を備え、積極的に学校歯科保健活動を推進し、生涯にわたってその資質の維持と向上を図り、幼児、児童生徒の歯・口腔の健康増進に貢献することを目的とする。	4月25日 ホテル一景閣（気仙沼） 参加者 学校歯科医・他 合計23名 ○講演Ⅰ「学校歯科保健の概念を把握する」 講師：宮歯常任理事兼学校歯科部会部会長 山形 光孝 ○講演Ⅱ「学校歯科保健における保健教育を理解する」 講師：宮歯学校歯科部会員 阿部 清一郎 ○講演Ⅲ「学校歯科保健における保健管理を理解する～学校歯科保健活動の実践を通じて～」 講師：宮歯理事 佐藤 晶 ○講演Ⅳ「学校歯科保健における組織活動を理解する」	実施（継続） 4月9日 宮城県歯科医師会館
	宮城県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 宮城県歯・口の健康啓発標語コンクール	歯の衛生に関する正しい知識を普及するとともに、歯科疾患の予防と処置の徹底を図り児童・生徒の健康保持増進に寄与する。	○宮城県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール審査 応募数：小学生117点、中学生20点、特別支援学校1点 計138作品 入賞：最優秀3点、優秀6点、佳作27点 ○宮城県歯・口の健康啓発標語コンクール審査 応募数 小学生117点、中学生33点 計282点 入賞：最優秀賞1点、優秀賞4点、佳作5点 ※当県最優秀作品賞は、日本歯科医師会の中央審査会審査の結果、平成28年度「歯と口の健康週間」全国統一標語に採用された。 「健康も 楽しい食事も いい歯から」 仙台市立中田中学校 1年 鈴木 柊太	実施（継続）
	宮城県健康な口腔とよい歯の幼稚園・学校表彰	「『生きる力』をはぐくむ学校での歯・口腔の健康づくり」の理念に基づき、学校教育目標の具現化を目指した活動を推進し、全国的に範とするに足る成果を上げた学校の表彰を行い、もって幼児、児童生徒の歯・口の健康づくりの目的達成を図るとともに、「食」などの基本的な生活習慣の形成や心の健康づくり等を目指した確かな健康観の育成に資することを目的とする。	○宮城県健康な口腔とよい歯の幼稚園・学校表彰審査 応募数：幼稚園1園、小学校69校、中学校3校、高等学校の部1校、特別支援学校8校 特別賞：宮城教育大学附属幼稚園、気仙沼市立唐桑中学校 最優秀：幼稚園の部該当なし、小学校の部1校、中学校の部該当なし、高等学校の部該当なし、特別支援学校の部1校 優 秀：幼稚園の部該当なし、小学校の部3校、中学校の部1校、高等学校の部1校、特別支援学校の部1校 入 選：幼稚園の部該当なし、小学校の部65校、中学校の部1校、高等学校の部該当なし、特別支援学校の部5校	実施（継続）

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県歯科医師会	学校に対する歯科保健・安全対策等情報の提供	学童期における、個々の項目が着実に実行されるよう努めることが重要であり、そのためには、園・学校におけるヘルスプロモーションの理念に基づく歯科保健教育・管理・組織活動の充実が不可欠となる。県教育委員会、県行政、関係団体と連携を密にし、園・学校における歯科保健活動の更なる向上とその定着に向け、多面的な協力支援を行う。	(1) ホームページを利用した学校歯科保健情報の配信 ・学校保健安全法施行規則の一部改訂に伴う(歯・口腔)健康診断様式例の提供と周知を本会ホームページ及び宮城県教育庁スポーツ健康課ホームページにおいて実施。 (2) 宮城県児童生徒の健康実態調査への協力 ・宮城県児童生徒の健康実態調査の集計への協力 (3) 学校保健安全法施行規則の一部改訂に伴い、「レベルアップⅠV学校歯科健康診断パネル」の改訂と県内各学校(私立学校を含む)への無償配布。 ・小学校409校、中学校215校、高等学校99校、特別支援学校24校に無償配布。	実施(継続) ホームページを利用した学校歯科保健情報の配信 平成27年度宮城県生徒の健康実態調査の結果に分析を加え、「歯・口の調査結果の分析と今後の課題」として冊子にまとめる。
	宮城県歯科保健大会(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	イベントでの啓発事業(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	歯とお口の健康教室 小・中学生体験歯みがき教室	学童に対する歯科保健教育を専門のスタッフにより多面的な教材を用いて、「聞く、見る、触る、実行する」という体験学習を通して、口腔と全身の関わりについての理解を含め歯科保健教育の向上を図る。	(1) 歯科医師による講話や、口腔保健センター内のパネル・展示物を利用して、口腔の役割、むし歯の原因と予防法、健康増進のための食生活などを学習する (2) 咬合力測定器、位相差顕微鏡、CCDカメラ等のハイテク器材を利用して、自分の口の中を多方面から観察 (3) 歯科衛生士による歯ブラシ指導 ・11回 (仙台市立東二番丁小学校外11校)	実施(継続) 宮城県委託事業からは外れたものの、宮城県歯科医師会単独事業として、年間10回の開催を上限に平成27年度と同様に実施予定。
	教育教材 【宮城県委託事業】	宮城県の児童生徒に、学校歯科保健教育が広く確かに普及することを目的とし、学校の教員が子ども達へ計画的、継続的に歯・口に関する情報を正確に伝えることが出来るように教材ツールを作成しました。内容は「食育」に関するスライドとテキストを収納したCD-ROMと解説書から成り、保健学習や学級活動、歯科健康診断の前後に行う保健指導等に活用出来ます。	みやぎっ子の楽しく学ぶ「生きる力」をはぐくむ歯・口の健康づくり食育教材 ～おいしく たのしく 安全に 食べるために～ I パワーポイント スライドファイル「おいしく たのしく 安全に 食べるために」 1. 歯や口の発達と食べ方 2. よくかんで味わう食べ方 3. 食・生活習慣 4. 歯科保健学習・指導等での使用例 II スライドファイルと解説が、ページごとに記述されているノート(PDF) III パワーポイントスライドファイルの4. 歯科保健学習・指導等での使用例に貼り付けてある資料(WORD) ・学習指導案 ・掲示物例 ・食育だより例	実施予定 平成26年度、平成27年度に作成した教育教材の普及のための研修会開催。 宮城県学校保健会と連携し、部会総会等の機会に教材紹介の場を設ける。 教育教材紹介用のチラシを作成し、学校への周知を図る。
宮城県歯科衛生士会	学校歯科健診時における歯科保健指導	学校歯科健診に対する介助と並行しながら特に口腔内の清掃不良が原因で見られるう蝕の多発や歯肉炎が観察される学童・生徒に歯みがき指導を行ない各疾患の予防意識を高める。	学校歯科健診時に、各学校の希望に応じて集団又は個別の歯科保健指導を行なう。 小学校 12校・中学校 6校・高等学校 12校 合計30校 ・歯科衛生士 90名参加	未定

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県栄養士会	いい日いい汗栄養まつり (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	歯と口の健康づくり市民のつどい (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	おやこ食育教室 (カミングおおさき) (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施予定
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	大崎市健康と福祉のつどい (食生活改善コーナー)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施予定

青年期・壮年期

テーマ：歯周疾患の予防と口腔清掃の徹底（青年期）、歯周疾患対策と歯の喪失予防の推進（壮年期）

- 成人を対象とした歯科健康診査の機会の確保とその推進
- 地域保健と職場保健との連携による支援体制づくり
- かかりつけ歯科医をもつことの推進

- 歯周疾患予防に効果的な方法の普及啓発の推進
- 成人の歯と口腔の実態把握及び歯と口腔の健康が維持できる体制の構築

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
東北大学	みやぎ県民大学「子どものお口の健やかな成長のために」	県民の口腔の健康増進を目指して、口腔保健の啓発となる講義を実施する。	東北大学院歯学研究科講義室にて、口腔保健の啓発となる講義を系統立って実施し、最新の健康情報を解説する。 ・10月7日（土）～12月5日（土）の5回にわたり、東北大学大学院歯学研究科講義室にて講義を実施した。参加者19名。	実施（継続）
	東北大学病院「からだの教室」での口腔保健啓発活動（再掲）	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	がんプロフェッショナル養成事業「口腔がん検診特別研修」	大学院の講義を公開講座として、歯科での日常臨床でがんを早期発見するための知識・技能・態度を身につけた人材を広く養成する。	東北大学大学院歯学研究科の技術トレーニングコースを歯科医療に関わる方々に公開し、がんに関わる多くの知識と診断技能を教授し、日常臨床で早期がんを発見するための知識・技能・態度を身につけた人材を広く養成する。 ・平成27年1月30日に13名の歯科医師が参加して、東北大学大学院歯学研究科講義室にて実施。 ・平成19～27年度の本コースでは、歯科医師が計327名受講した。	実施（継続）
	がんプロフェッショナル養成事業「がん口腔ケア特別研修」	大学院の講義を公開講座として、がんの診療に参画し、口腔管理を行うための知識・技能・態度を身につけた人材を広く養成する。	東北大学大学院歯学研究科の技術トレーニングコースを歯科医療に関わる方に公開し、がんに関わる多くの知識と診断技能を身につけ、がん診療等の医科診療において確実な口腔管理を実施するための知識・技能・態度を身につけた人材を広く養成する。 ・11月～3月に、講義と実習を実施。 ・受講者は15名。歯科衛生士と看護師140名が受講した。	実施（継続）
	歯科医学に基づく基礎的・臨床的研究の推進	歯科疾患を予防し、歯と口腔の健康と機能の保持増進をはかることを目的として、疫学研究や基礎的、臨床的研究を行う。	東北大学大学院歯学研究科の使命である歯科医学の推進を担い、基礎的、臨床的研究を推進すると共に、次の世代を先導する研究指導者を養成する。疫学研究や基礎的、臨床的研究を精力的に推進した。	実施（継続）
	成人歯科健康診査の支援と新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発	成人歯科健康診査を支援しながら、現場の問題点を抽出整理し、新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発を目的とした基礎的、臨床的研究を行う。	美里町と国立大学法人東北大学大学院歯学研究科との歯科保健連携協力に関する協定を締結し、地域での歯科保健推進計画に参画して成人歯科健康診査を支援すると共に、新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発とを目的とした基礎的、臨床的研究を行う。 美里町にて、5月から6月にかけての10日間、住民健康診査に併設した成人歯科健康診査を歯科保健啓発健診のシステムで運営し、251名の参加を得、同時に基礎的、臨床的研究を実施した。	実施（継続）
事業所歯科健診	県内の事業所に勤務する従業員の心身両面にわたる健康保持増進に寄与すること	県内事業所からの依頼にて実施（事業所出向または登録医療機関に来院） 問診後、口腔内、歯肉の状況の検査、口腔の清掃状況、その他所見について診査を行い、その後簡単な口腔保健指導と健診結果を判定し本人及び事業所へ知らせる。 ・延25事業所 健診者1,499名	実施（継続）	

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県歯科医師会	宮城県歯科保健大会（再掲）	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	イベントでの啓発事業（再掲）	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	医科との連携事業の構築及び推進	医科との連携事業の構築及び推進	<ul style="list-style-type: none"> ○糖尿病講習会（歯周病と糖尿病の関連を啓発） <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年2月13日 参加者110名 ○厚生労働省委託事業DVD講習会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年5月17日 参加者67名 ・平成27年7月6日 参加者58名 ・平成27年11月1日 参加者25名 ・平成27年11月3日 参加者41名 ・平成27年11月29日 参加者19名 ・平成28年1月24日 参加者37名 ※全6回実施 計247名 ○口腔がん検診のための研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年12月5日 参加者64名 ○がん医科歯科連携歯科衛生士臨床研修 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年1月～3月 歯科衛生士4名 のべ35日 ○がん治療時の口腔ケアと食事の工夫（DVD）作成 300枚作成 ○世界糖尿病デーイベントへの参加 知って得する糖尿病教室企画 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年11月15日 参加者250名 	実施（継続） 世界糖尿病デーイベント参加予定
全国健康保険協会宮城支部	広報誌への歯の健康づくりに関する記事掲載、情報提供について	広報誌「社会保険みやぎ」へ、歯の健康づくりに関する記事を掲載することで、協会けんぽに加入する事業主や被保険者等への歯の健康づくりに関する理解を深めてもらうとともに、健康づくりの意識醸成等を主な目的とする。	協会けんぽの加入の事業主、担当者、加入被保険者を対象に送付している広報誌「社会保険みやぎ（隔月、15、000部発行）」へ、歯の健康づくりに関する記事を掲載した。なお記事提供については、「宮城県歯科医師会」より協力を得た。 ・平成27年度 年6回、歯の健康づくりに関する記事を掲載 テーマ「健康長寿のために」 （平成27年4月、6月、8月、10月、12月、2月）	実施（継続） 健康保険委員向け広報誌「だてっこみやぎ（四半期に一度、3,000部発行）」へ歯の刊行づくりに関する記事を掲載予定。記事提供については、「宮城県歯科医師会」より協力。 ・平成28-29年度 計7回、歯の健康づくりに関する記事を掲載。 （27年度より開始。年度内4月、7月、10月、1月に記事掲載）
宮城産業保健推進センター	産業保健推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ○「宮城県歯と口腔の健康づくり月間」のメールマガジンによる広報 ○ 同月間中に開催の産業保健研修におけるチラシ配付による広報 ○ 同月間の当センターホームページへの掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○「歯と口腔の健康週間」についてメールマガジンに掲載した。 ○11月に開催する研修会でチラシ配布した。 ○ホームページへの掲載を失念した。 	実施（継続） ○「宮城県歯と口腔の健康づくり月間」のメールマガジンによる広報 ○ 月間中（11月）に開催の産業保健研修におけるチラシ配付による広報 ○ 同月間の当センターホームページへの掲載

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県栄養士会	いい日いい汗栄養まつり (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	歯と口の健康づくり市民のつどい (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	おやこ食育教室 (カミングおおさき) (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施予定
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	大崎市健康と福祉のつどい (食生活改善コーナー) (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施予定
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	大崎市食生活改善推進員 田尻分会事業 田尻すまいる園 「わくわく料理教室」 (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施予定
	田尻町 2歳6ヶ月児歯科健診時支援 事業 (再掲)		【再掲のため記載省略】	実施予定

高齢期

テーマ：口腔機能の維持・回復，口腔衛生の維持

○全市町村での歯周疾患検診の実施，受診率の向上

○施設入所者や通所事業所利用者等の歯と口腔の健康管理の充実

○介護や介護予防に従事する者への支援体制の構築

○成人の歯と口腔の実態把握

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
東北大学	みやぎ県民大学「子どものお口の健やかな成長のために」(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	東北大学病院「からだの教室」での口腔保健啓発活動(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	がんプロフェッショナル養成事業「口腔がん検診特別研修」(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	がんプロフェッショナル養成事業「がん口腔ケア特別研修」(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	歯科医学に基づく基礎的・臨床的研究の推進(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	成人歯科健康診査の支援と新しい口腔疾患と全身疾患の診断技術の開発(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
宮城県歯科医師会	後期高齢者医療広域連合歯科健診事業【委託事業】	歯科健診を実施することにより，被保険者の健康を保持・増進し，QOL(生活の質)の向上を目指すことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> 対象者：75歳 歯科健診希望者は登録歯科医療機関において受診 健診項目：口腔衛生状態，義歯の状況，臼歯部での咬合，歯科疾患，歯式，嚥下機能の検査等 実績：登録医療機関 748医療機関 実施医療機関 678医療機関 対象者：21,473名 受診者数：3,385名(15.76%) ○27年同様，検診結果の分析(平成22年～平成28年度) 	宮歯会員全医療機関の登録に向けて働きかけと受診率のアップ

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県歯科医師会	要介護者の口腔ケア支援者研修事業 【宮城県委託事業】	要介護者等の口腔ケアの方法、口腔ケアの知識、技術向上を図る。	<p>○平成28年1月17日(日) 宮城県歯科医師会館 坂口 英夫先生 「口腔ケアを行う歳の観察のポイントと対応」 宮城県歯科衛生士会 「口腔ケアの実際」 実技実習 受講人数 85名</p> <p>○平成28年2月21日(日) 特別養護老人ホーム巻ノ町(利府町) 「口腔ケアの研修アドバンスコース」～施設の口腔ケアリーダーを育成しよう～ 介護老人保健施設せんだんの里 歯科衛生士 片桐 美由紀先生 他 在宅歯科部員 資料作成協力 東北福祉大学 渡部 芳彦教授 協力 介護老人福祉施設「巻ノ町」 受講人数 30名</p>	<p>実施予定</p> <p>○講演形式の研修(高齢者の心身の特性、口腔機能の管理、緊急時の対応等) 可及的に年度前半に宮城県歯科医師会館で実施予定。 ○高齢者施設等での口腔ケアリーダー育成研修 年度後半に実習形式で開催予定。</p>
	8020よい歯のコンクール	保健衛生思想の向上を目指し健やかに食する歯科保健の大切さを広く県民に啓発するとともに、8020運動推進の一環としてコンクールを行う。	<p>平成27年6月4日現在満80歳以上で現在歯が20本以上(治療完了)で健康状態の良い方が対象で、県内各市町村広報誌等公募による応募と歯科医師会会員推薦の2つの方法で募集を行い、審査会にて各賞を決定後本人に通知。上位入賞者は第32回宮城県歯科保健大会(日程:11月14日(土)会場:宮城県歯科医師会館)で表彰を行った。入賞者には、症状および記念品を贈る。</p> <p>◇応募数125名 ・最優秀賞 2名 ・特別賞 該当者なし ・8020推進財団理事賞 9名 ・優秀賞11名 ・8020賞 102名</p>	実施(継続)
	宮城県歯科保健大会(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	みやぎ訪問歯科相談室(在宅歯科医療連携室整備事業) 【宮城県委託事業】	在宅歯科・口腔ケアの推進	<p>○在宅歯科・口腔ケア希望者の相談に応じる窓口</p> <p>○訪問歯科診療希望者への訪問歯科診療実施歯医療機関(みやぎ訪問歯科相談室登録医)の紹介</p> <p>○在宅歯科診療機器(ポータブルレントゲン3台)の貸出及び管理</p> <p>○訪問歯科診療実施歯医療機関(みやぎ訪問歯科相談室登録医)名簿の作成</p> <p>○在宅歯科口腔保健の普及啓発</p> <p>・相談件数 60件(電話相談) ・紹介件数 29件 ・貸出件数 13件 ・登録医 136機関 ・研修会の開催(34名)、ホームページ作成、リーフレット作成</p>	<p>実施(継続)</p> <p>相談件数、紹介件数、登録医の増加等従前の目標に加え、「みやぎ訪問歯科相談室」等の在宅歯科診療医療連携関連事業を、県下他地域にも遡く波及させることも目標とする。今年度から各地域での広報活動を地区歯科医師会の協力の下実施予定。</p>
	医科との連携事業の構築及び推進(再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
宮城県歯科衛生士会	障害福祉サービス事業所における歯科検診及び歯科相談	地域の特定高齢者を対象として、口腔機能の維持向上の具体的な方法を指導することで、誤嚥性肺炎の予防や、フレイルの予防について意識を高め実践に導く。	<p>介護予防教室 歯科講話・口腔体操 実施回数 8施設 8回 歯科衛生士8名 134名</p> <p>元氣応援教室 ・事前アセスメント ・歯科講話 ・歯科保健指導 口腔体操 ・事後アセスメント及び個別サービスの評価と今後について 実施回数 2施設 8回 歯科衛生士8名 73名</p>	<p>実施予定</p> <p>(介護包括支援センターや参入企業などの依頼に対応)</p>
			<p>実施予定</p> <p>(介護包括支援センターや参入企業などの依頼に対応)</p>	

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
全国健康保険協会宮城支部	広報誌への歯の健康づくりに関する記事掲載、情報提供について (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施予定 【再掲のため記載省略】
宮城県老人福祉施設協議会	口腔ケア・栄養管理研修会	多職種連携による「口腔ケア」の実施を目指し、理論と実践について学ぶ。	医療法人の歯科衛生士を講師に招き、「口腔ケア・栄養管理研修会」を開催した。 ○研修内容 講義：「食事環境を整える口腔ケア」 実技：「適切な口腔ケアの手法」 ・平成27年11月30日(月)10:00~16:00 ・参加者 介護職員、看護職員、栄養士、調理職員 計69名	「口腔ケア・栄養管理」研修会の開催 ・一日研修 ・参加対象者 介護職員、看護職員、栄養士、調理職員等 ・受講定員 60名 ・口腔ケアの概念や意義、目的を理解し、養介護者の栄養状態、認知機能、ADL、QOLの改善・向上に努めることを目的とする。
宮城県栄養士会	いい日いい汗栄養まつり (再掲)	【再掲のため記載省力】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)
	歯と口の健康づくり市民のつどい (再掲)		【再掲のため記載省略】	実施(継続)
大崎市食生活改善推進員連絡協議会	大崎市健康と福祉のつどい(食生活改善コーナー) (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施(継続)

障がい児（者）

○障がい児（者）の歯と口腔の健康づくりのための地域支援機能の充実・連携の促進
○施設入所者の歯科医療機関による歯と口腔の健康管理の充実

○障がい児（者）が利用できる歯科医療サービスの情報提供の促進

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
東北大学 *石巻市、石巻歯科医師会との協働事業	石巻市障がい福祉サービス事業所歯科健診事業（協働事業）	障がい者の口腔の健康づくりを目的に、健診事業により地域障がい者の歯科疾患・歯科受診の状況を把握し情報を共有すると共に、当事者や関連職種との障がい者歯科に関する知識とスキルの向上を図る。	石巻市障害福祉サービス事業所への歯と口腔の保健活動に関する調査 ・28事業所を対象として6月に実施 石巻市障害福祉サービス事業所利用者への歯科健診・歯科保健指導および食べ方相談 ・希望のあった23事業所の利用者に、歯科医師2名、歯科衛生士3～5名体制で実施 （7月～12月） ※東北大学は9事業所の健診に参加 質問紙調査結果、検診結果の集計と解析 ・調査結果の集計と解析を行い、関係職種で調査結果の共有と課題検討	実施見込み 歯科健診に従事する歯科医師会所属歯科医師の増加と、歯科受診支援の推進
宮城県歯科医師会	障がい児（者）の口腔ケア支援者研修事業 【宮城県委託事業】	障がい児（者）の口腔ケアの方法、口腔ケアに関する知識、技術向上を図る。	平成28年2月11日（祝）石巻市「遊楽館」 テーマ：「障がい児（者）が地域で安心して暮らせる町づくりを目指して」 【基調講演】 「歯科の視点から見た障がい児・者の現状と今後」 石巻市雄勝歯科診療所長 河瀬 聡一朗先生 【パネリスト】 「障がい児の親の立場からの提言」 石巻重症心身障害児（者）を守る会副会長 新田 理恵先生 「障がい児（者）施設での現状と提言1」 社会福祉法人石巻祥心会 障害者支援施設 ひたかみ園係長 加藤 志穂先生 「障がい児（者）施設での現状と提言2」 社会福祉法人夢みの里代表 菅原 桂子先生 「地域包括ケアの中で障がい児（者）をどのように見ていくか」 石巻市地域包括ケアセンター長・石巻市立病院開成仮診療所 所長 長 潤一先生 ※全1回実施 受講人数 30名	実施予定 本県では障がい児（者）に対する歯科保健・医療は仙台市以外未整備である。この課題とその解決方法に関して多職種連携を意識した研修を行う。 ※2回予定 1回は石巻地区、1回は全域を対象に宮城県歯科医師会館で開催予定。
宮城県歯科医師会	障がい児（者）施設歯科健診・口腔ケア指導モデル事業 【宮城県委託事業】	障がい児（者）における歯と口腔の健康状態の改善及び日常の口腔ケアの定着を図るため、実態の把握と歯科口腔保健指導や口腔ケアの実践に関するマニュアル作成を目的とする。	1. 事前研修会の実施 2. 事前検討会の実施 3. 歯科健康診査等の実施 4. 歯科健康診査後の歯科保健指導の実施 5. 状態把握及び、検診結果に係る評価分析に必要なデータ集計 ※事前研修会、第一回健診実施。	実施 平成27年度出来なかった健診事後評価（2回目の指導）及び、歯科口腔保健指導や口腔ケアの実践に関するマニュアル作成を行う。

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県歯科衛生士会	障がい児親子歯みがき教室	「8020運動」の達成を目指し、障がい児を対象として、フッ化物塗布や個々の障がい程度に合わせた歯磨き指導や虫歯予防に関わる食生活指導を行う。口腔の衛生管理に関わるポイントなど保護者（養育者）も一緒に指導を受けることで、虫歯予防や歯肉炎予防の実践により口腔を健康に保つことが、子供の心と身体の健康な育成に深く関わることを、普及、定着を図るものとする。	<p>○実施場所及び実施回数 多賀城市・太陽の家 1回（障がい児）</p> <p>○実施内容 乳幼児期からの歯と口腔の健康管理の必要性とその方法に関する講話相談等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フッ化物塗布や正しい歯磨き方法の指導 ・保護者に対する乳幼児の歯と口腔に関する健康教育 ・口腔観察（RDテスト等の活用） <p>障がい児の子育てに関する情報交換、親睦の場の提供 歯科保健指導を希望する障がい児を育てる保護者（養育者）に対する指導</p> <p>○参加人数19名（歯科衛生士 11名 歯科医師1名参加）</p>	実施予定 実施回数 1～2回 実施場所未定
宮城県手をつなぐ育成会	市町村手をつなぐ育成会（親の会）・保護者会への普及啓発事業	施設入所者や通所サービス利用者の健康管理の一環として、歯科医療機関と施設とが協力して定期歯科健康診査や口腔ケアに積極的に取り組むよう努める。	県内市町村手をつなぐ育成会（親の会）及び保護者会（親の会）に対し、知的障害児・者に向けた歯科口腔保健の情報提供を計画したが未実施となった。	県内市町村手をつなぐ育成会（親の会）及び保護者会（親の会）に対し、知的障害者の幼児期から学齢期そして卒業後の社会生活まで歯科口腔保健の課題解決に向けた方策の情報共有（チラシやホームページによる普及啓発）を行う。 県内25市町村手をつなぐ育成会（親の会）及び12保護者会（親の会）に対し、歯科口腔の推進に関する普及啓発としてチラシの配布とホームページでの周知を行う。

食育

○食育の視点を採り入れた歯と口腔の健康づくりの推進

関係団体	事業名等	事業目的	平成27年度事業実績	平成28年度事業計画
			内容	
宮城県栄養士設置市町村連絡協議会	全ライフステージにおける食育の推進	正しい食習慣を確立させ、全身の健康の保持増進を図る。	<p>食育の基本である、望ましい食習慣や、よくかみ、味わって食べることの大切さについて普及啓発を図る。適塩推進事業の実施</p> <p>○年間を通じ、各市町村で適塩推進普及運動を実施（チラシ配付）</p> <p>○食育推進事業の実施（年間を通じ食育推進事業の実施）</p> <p>○重点推進事業の実施（肥満予防対策及び専門部会の開催）</p> <p>・仙台市を除く34市町村で実施</p>	仙台市を除く34市町村で実施
宮城県栄養士会	いい日いい汗栄養まつり (再掲)	【再掲のため記載省略】	【再掲のため記載省略】	実施（継続）
	歯と口の健康づくり市民のつどい (再掲)		【再掲のため記載省略】	実施（継続）

